

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	なかがわ りゅう	性別	生年月日・年齢	 
氏名	中川 瑠	女	2004年3月2日	
競技名／種別・種目	スポーツクライミング		21 歳	
出身地	大阪府大阪市			
現住所	東京都中野区			
所属先	日本大学スポーツ科学部			
練習場所	クライミングジムpump1、Climbing Gym UNDERGROUND			
【選手プロフィール】				
■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2022	3	金蘭会高等学校卒業		
2022	4	日本大学スポーツ科学部 競技スポーツ学科 入学		
2026	3	日本大学スポーツ科学部 競技スポーツ学科 卒業見込み		

■免許・資格

--

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	6	IFSC クライミングワールドカップ(L) ヴィラール2022	リード7位
2022	9	IFSC クライミングワールドカップ(L) エディンバラ2022	リード7位
2023	6	IFSC クライミングワールドカップ(B) ブリクセン2023	ボルダー7位
2024	5	OLYMPIC QUALIFIER SERIES	出場

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2022	11	第5回コンバインドジャパンカップ	2位
2023	2	ボルダージャパンカップ2023	7位
2023	4	ボルダー&リードジャパンカップ2023	6位
2025	3	リードジャパンカップ	7位

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、苦難を乗り越えるための努力を継続する力です。2024年、私はパリオリンピックへの出場権をかけ、上海でのオリンピック予選シリーズ第1戦に出場しました。日本からは女子4人が出場し、残された女子1枠をかけた厳しい戦いでした。しかし私は、予選で右膝の靭帯を損傷してしまい、準決勝は棄権を余儀なくされました。目指していたパリ出場の夢が遠のく中、パリを諦めたくなかった私は、医師からも出場は厳しいと言われながらも、僅か1か月後のブダペストでの第2戦に挑戦することを決意しました。結果は、怪我が完治しない中での戦いで、パリ出場権の獲得は叶いませんでしたが、最後まで諦めずに挑戦し続けたことは、大きな経験と自信につながりました。

もう一つの強みは、親和力です。高校生の頃から多くの国に遠征し、多様な価値観を身に着け、他国の選手との信頼関係も高めることができています。スポーツクライミングは、競技前に選手同士で課題を観察し登り方の情報交換をするオブザベーションタイムがあります。私は身長が高く、身体的には海外選手に近いので、自然と海外の選手たちと情報交換する機会が多くなりました。今では、海外選手の家で一人で練習に訪れるなど、国境を越えた仲間もできました。

現在は、怪我の治療に取り組みながら、2025年のジャパンカップで決勝進出を果たし、再びワールドカップへの出場権を獲得しました。そして今、2028年ロサンゼルスオリンピック出場とメダル獲得を目指し、日々努力を重ねています。ご採用いただいた企業さまでも、スポーツクライミングを通して培った経験を活かし、貢献できるよう努力したいと考えております。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	自分の競技活動経験を活かして広報業務・PR業務などに貢献させていただきたく存じますが、どのような職種でも真摯に取り組めます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	オフシーズン(10~1月)は週4~5日の時短勤務、シーズン中(2~9月)は週2~3日の時短勤務を希望いたします。遠征や試合調整などご配慮いただけますと幸いです。